



## 東京マラソン 2014 チャリティ“つなぐ” 申込み状況について ～Run with Heart の利用者も増加傾向～

一般財団法人東京マラソン財団は、「東京マラソン 2014 チャリティ“つなぐ”」において、寄付金とチャリティランナーを7月1日（月）から募集しています。今年も、同日より募集を開始した「チャリティ・サポートシステム【Run with Heart（ランウィズハート）】」を利用してチャリティランナーにチャレンジするランナーも既に登場しています。

つきましては、現在のチャリティ申込状況について下記の通りお知らせいたします。

7月29日 10時現在

■ 寄付金総額（寄付のみも含む）	2444 万 4000 円
■ チャリティランナー申込者総数	213 人／定員 3,000 人（先着）

※うち、個人での申込み 208 人、法人での申し込み 5 人（法人のお申込は 7 月 22 日より受け付けています）  
※チャリティランナー申込者とは、参加料・寄付金の入金を確認された方です。  
※Run with Heart でお申込みされてチャリティランナーとして確定された方も含まれます。

### 【チャリティ・サポートシステム【Run with Heart】の申込状況】

■ ファンドレイザー 25 人（うち、チャリティランナー確定数 7 人）

※ファンドレイザーとは、寄付を呼びかけて寄付金を集める人の呼称です。

■ サポーター 185 人

※Run with Heart の詳細につきましては、公式サイト（<http://runwithheart.jp/>）をご確認ください。

○チャリティランナーは、下記サイトにて 11 月 15 日（金）午後 5 時まで受け付けています。（定員になり次第、締め切ります。）

○寄付金のみは、平成 26 年 3 月 31 日（日）午後 5 時まで受け付けています。  
詳しくは、東京マラソン 2014 チャリティ“つなぐ”ホームページまで

<http://www.tokyo42195.org/2014/charity/>

#### 【一般の方のお問い合わせ先】

「東京マラソン 2014 チャリティ“つなぐ”」お問い合わせ事務局  
TEL : 03-5474-2091（平日 10 : 00 ～ 17 : 00）

## ■チャリティ・サポートシステム【Run with Heart】について

システム登録者がサポーターとなる家族・知人に寄付への協力を呼びかけ、寄付先事業を支援する仕組み。寄付金総額が10万円以上の場合、チャリティ活動をアピールしていただくため、東京マラソン2014にチャリティランナーとして参加することができます。

2013大会は1,294人のシステム利用者、138人のチャリティランナーが誕生しました。

※参考 サイトURL：<https://www.runwithheart.jp/>（2013年7月1日午前10時よりオープン）

### 【参考資料】Run with Heart 利用者の意気込みコメント抜粋

佐藤さん 男性（寄付先：東日本大震災復興支援事業）

#### 地元東北・宮城に僕ができること

正直離れて暮らしているとあの日の記憶が薄れていってしまいます。改めてあの日を忘れない為にこのチャリティという形で復興に少しばかり協力出来ればと思いました。もし走れることができたなら協力していただいた皆さんの名前を刻んだユニフォームで出走します。ご協力よろしくお願いします。

小澤さん 男性（寄付先：公益財団法人スペシャルオリンピックス日本）

#### みなさまに走らせてもらって最高の結婚式を！

2人の走り始めたきっかけは東京マラソン走ってみる？と勢いでエントリーしたのがきっかけです。思いの強い東京マラソンで、結婚式をみなさんとともに走りたいと思っています。私達を通じて寄付を田尻とともに少額でお願いします。

## ■東京マラソン2014チャリティ“つなぐ”キービジュアル決定！！



### 【キービジュアルデザインについて】

「ランナー」、「ボランティア・チャリティ・スタッフ」、「沿道で応援する人たち」の心をつないで大きく成長してきた東京マラソン。東京マラソンはいただいた声援を共有するような気持ちでチャリティを実施しています。「愛情」「友情」を表すハートをモチーフに、スポーツを通じてチャリティをもっと身近に、より親しんでいただけるように表現したシンボルマークを作成しました。

## ■2014大会チャリティランナー申込み者のコメント抜粋

埼玉県 男性 50歳 (認定NPO法人ファミリーハウス)  
この参加が実現すると4度目のチャリティ参加となります。毎日の何気無い生活は沢山の方々の支え、絆があって成り立っていると思います。そういったものに自分で出来る恩返しは、一生懸命に生きること。そしてその力を様々な所に施す事と思っています。チャリティはその一つです。

東京都 男性 27歳 (公益財団法人東京都スポーツ文化事業団)  
中学、高校陸上競技の長距離、駅伝を走り続け、大学は応援団に所属しスポーツを応援して参りました。自分を育ててくれたスポーツに対しての恩返しと思い応募しました。

東京都 男性 71歳 (公益財団法人そらぶちキッズキャンプ)  
会社経営をしています。10年前にある日突然売るのが無くなり売上がゼロとなりました。その時に支えられたのが交渉先のロンドンで見たロンドンマラソンを走る人の姿です。今は会社も安定し少しでもマラソンに対する恩を返したい、苦しんでいる人を助けたいと思います。

東京都 男性 57歳 (公益財団法人山梨県緑化推進機構)  
東京マラソンが10歳、20歳になったとき、何万本も木を植えたマラソン大会として、胸を張れる存在になっていて欲しいと考えています。人が集まれば自然が破壊される。たまには人が集まって自然を再生する。東京マラソンがこれから何万本の木を植える大会になる事を夢みて参加します。

愛知県 男性 46歳 (公益財団法人東京防災救急協会)  
医師として、ランナーとしてAEDの普及・一般市民への救命救急の啓蒙を願いチャリティに参加させて頂きます。

岩手県 女性 43歳 (東日本大震災復興支援事業)  
東日本大震災の被害があった地域に住むものとして、何かできることはないのか?と考えていました。夢でもある東京マラソンに参加できると同時に、少しでも復興のお手伝いになればと思い参加を決めました。

島根県 男性 42歳 (東日本大震災復興支援事業)  
東京マラソン2012に一般参加しました。ボランティアの方々の活動に感銘し、自分も協力できないか?と思い、次回からはチャリティランナーで参加することを決意しました。

山口県 女性 53歳 (認定NPO法人ファミリーハウス)  
走ることが社会貢献につながるのは、自分にとって大きな喜びであり励みです。50歳を過ぎて少しでも誰かの役に立ちたいと思い、今年で3回目のエントリーです。力の限りゴール目指して走ります!

東京都 男性 48歳 (認定NPO法人UNHCR協会)  
アフリカのジンバブエ在住経験があり、TICADVも2013年6月に開催され、アフリカへの支援の必要性を感じたから。

### 【一般の方のお問い合わせ先】

「東京マラソン2014 チャリティ“つなぐ”」お問い合わせ事務局  
TEL: 03-5474-2091 (平日10:00~17:00)